

1 統合に向けて

- ・統合先の児童は保育園が一緒だったので、統合を楽しみにしているようだ。
受け入れる側の児童は楽しみと感じているようだが、統合する側の児童が同様の気持ちでいるかは別だと思う。
- ・感じ方は人それぞれなので、地域性、人数差、学年や発達段階等で（統合の）受け止め方、不安や悩みは個々に違うであろう。
- ・相互に理解し合うことの大切さを理解することが肝要。
- ・運動や学習等、（興津の児童は少人数であったため）大人数で競い合う経験が希薄。
順位がつく、選手などの選抜の際には「選ばれる」「選ばれない」等の経験に直面した時のケアが必要であろう。
- ・（統合し通学路等が変更になっても）児童の登下校見守りは継続したい。

2 学校生活に関して

- ・子どもは毎回イベント（行事）を楽しみにしている。
- ・多様な働き方をしている保護者が多いため、（行事の際の）保護者の負担が少なく大変助かっている。
- ・保護者、地域の方が興津小音頭を再度踊る機会を希望している声が届いている。
- ・色々な行事を企画し、教職員が大変ではないか。無理のないように。
- ・（閉校に関する行事等について）協力したいと考えている人が地域にはいる。職員の負担が過度にならないよう保護者や地域に協力を仰ぐとよい。（上手に保護者や地域を巻き込むつもりで）

※ 学校から交流に関連した行事について紹介

「12月12日（金）上野小との交流会」

—内容—

- ・保護者向け学校説明会
- ・興津小児童と上野小児童が授業を一緒に受ける。
- ・給食を一緒に食べる。（学年ごと）
- ・交流レクを行う。

委員より、よい行事であるのご評価いただく。

これらの助言を生かし、

- ・児童が安心して閉校及び統合を迎えられるよう、今後も学習、多様な体験活動等を通し、教職員と児童の信頼関係をより深めていきながら、児童の心に寄り添っていきたいと考えています。
- ・残りわずかな興津小の日々が、児童、保護者、職員、地域等、誰にとっても心に残るものとなるよう、また、皆さんと一体感がもてるよう、行事等の運営を検討して参ります。

保護者・地域の皆様が本校を支えてくださっていることに感謝し、引き続き努力してまいります。

よろしくお願いいたします。